

北海道立市民活動促進センターは、営利を目的としない地域の様々な課題を自ら解決しようとする道内の市民活動を応援しています。

特集

道内の市民活動支援センターを紹介します。 「釧路市民活動センター わっと」

北海道内にある市民活動の支援施設を順次紹介します。今回は釧路市で市民活動を支援している「釧路市民活動センター」について、事務局長の成ヶ澤さんからご紹介いただきます。

【 釧路市民活動センター 】

釧路市民活動センターわっとは今年3月28日に移転しました。移転理由は耐震構造建物でない事でしたが、新しい施設は、移転設計の段階から釧路市と設計細部にわたり意見交換を繰り返し、限られた空間の中でほぼ満足のいく『わっと』が完成したと自負しています。

わっとは2004年8月『おせっかいセンター』構想が具体化して誕生しました。それまで市民活動されてきた方たちが活動を応援し、つなげ、育てる拠点の必要を感じて長い間話し合い「わっと」を誕生させてくれました。センターでは『市民活動相談の場・市民活動支援の場・市民活動の交流の場と連携の場』として位置づけ『コミュニティ活動団体、ボランティア団体、市民、学校、企業』等さまざまな団体をつなぎその活動をサポートする要としての役割があります。

毎年試行錯誤を繰り返しながら、センター機能の充実、利用者・市民活動団体へのより質の高いサービスを提供することを最大の目的として、スタッフ全員の意識改革を推し進め、新たなセンターで心機一転、「チームわっと」の力を最大限発揮できる体制を作って、わっとの理念である『ひと・まち・ここをつなぐ』をモットーに市民満足度100%を目指し市民に期待される施設として今後も努力していきたいと思えます。



【 憩いの場として 】

サロンでは自立支援施設の作業所特製のクッキー付のコーヒー、紅茶を200円で飲みながらくつろいでもらっています。ボランティアによりいつも生花も活けてあり、来館者を癒してくれています。また、すっかりお馴染みになり毎日来館してくる方もいて、館内はいつも賑わっています。

夏場になると、レンタサイクル5台フル稼働し、年間150数件の利用があります。これは再利用の自転車を使いしっかり点検し、キレイにペイントした“わっと号”を格安の料金でレンタルしています。

地元はもちろん観光客の足になり市内を走り回り大変喜ばれています。



レンタサイクル・わっと号

(次頁へ続く)

ワッと集まり輪になって和やかに！！



【 市民活動支援 】

現在、活動しているシニアパソコンクラブ楽々会は、今から4年ほど前釧路シニア大学の受講生の中から、今後シニアのパソコンの必要性を感じた仲間が集まりシニアがシニアを教え合うというコンセプトにより団体を設立しました。その際当センターが設立のお手伝いをしてきました。

現在80数名の会員の大所帯で会員もパソコンで書類・チラシ、ポスター作り、事務処理等に各方面に活用しています。

他の支援として活動に必要な大中小の会議室の貸出やプロジェクターは館内では無料で利用できますし作業室は、コピーはもちろん、大型プリンターによる横断幕、A0サイズまでのポスターが作製できます。紙折り機、製版機、パソコンも2台設置し便利に活用していただいています。ロッカー・レターケースの貸出、相談業務、作業補助、また多目的ホールにはイベント情報、募集情報、助成金情報、団体情報などを広く市民に公開展示しています。



大好評の大型プリンター（A0サイズまで対応）

また、わっとボランティアの登録も行っています。わっとのイベントだけでなく社協ボランティアとも協働で釧路市、青年会議所、福祉施設、老人施設等にも参加しています。今年は東北大震災関連のボランティア活動にも関わりました。また、環境問題に関わる市民団体、行政が集まり今年36団体が集まり体験ブース、展示ブース、クイズラリー等で環境を学んでもらうエコフェア実行委員会の事務局をも引き受けています。

わっと生誕祭では、わっとに関わっている様々な団体が集い普段なかなか交流の出来ない団体が一堂に会し啓蒙活動はもちろんバンド演奏、ハワイアンダンスなど楽しんだり、バザーを行い各団体の活動資金づくりにも役立てています。

【 行政・企業との協働事業 】

釧路市とセンターの協働事業の一つに春一番スタートする全市をあげての大きなイベント「チューリップ&花フェア」があります。行政主導から市民活動をベースとしたイベントへの事からわっとが事務局を引き継ぎました。ボランティアを募り花壇の植栽にはご夫婦、子ども連れなど大勢の市民の方によって行われています。残念なことにこのフェアはここ4年間は雨に見舞われ規模を縮小しての開催となっています。とびっきりの雨男雨女でもいるのでしょうか？本当に残念なことです。

また、「街なか農園事業」では釧路市所有の空き地を利用した畑作事業です。展開していけば就労支援に発展すると期待しています。近隣の幼稚園児によるじゃがいもの植栽、9月には父兄も加わり収穫祭が行われその収穫の一部を岩手の被災地の幼稚園にもおすそわけたくさん送り大変喜ばれました。

企業との協働として、コカコーラの自動販売機の上部に流れる電光掲示板を使い、ご希望の市民活動のイベント情報をわっとで無料で配信しています。



自販機の デジタルわっと

名 称 : 釧路市民活動センター
 指定管理 : 特定非営利活動法人 くしろ・わっと
 住 所 : 〒085-0014
 釧路市末広町3丁目1番1号
 電話番号 : 0154-22-2232
 F A X : 0154-22-2234
 開館時間 : 月～土 10:00～22:00(祝日含)
 日 10:00～19:00
 休 館 日 : 毎月第4日曜・12月30日～1月5日
 U R L : <http://www.946wat.jp>
 B l o g : <http://blog.canpan.info/wat/>

センターインフォメーション

今年度、開催した講座を一部紹介します。

法人管理運営講座

「社会保険・労働保険の基礎知識」

10月24日(月)講師に特定社会保険労務士の加福保子さんをお迎えし、社会保険・労働保険の基礎知識について学びました。

参加者からは「これまで疑問に思っていた事柄について、事前質問をさせていただくことで良く分かりました。」などの感想がありました。

なお、平成24年1月12日(木)にも同講座を開催します。お申し込み方法など詳細につきましては、当センターホームページをご参照ください。

「NPO法人の定款読み解き」

11月1日(火)講師にNPO法人旧小熊邸倶楽部理事長の東田秀美さんをお迎えし、NPO法人の円滑な運営に役立てるため、団体運営のルールブックである「定款」について学びました。

参加者からは「講座を受けなければわからない事がいろいろありました、大変良い講座でした。」「もっと早く受講していれば良かったです。」「定款の事がよくわかり、今後の役に立ちます。」などの感想がありました。

なお、平成24年3月19日(月)にも同講座を開催します。お申し込み方法など詳細につきましては、当センターホームページをご参照ください。



市民活動ミニフェア

「森の恵み野 生のキノコを学ぼう」

9月21日(水)22日(木)の2日間、「NPO法人藻岩山きのご観察会」と共催で、「かでの2・7」の1階展示ロビーにおいて、「キノコ写真展」及び「生のキノコの展示」、「キノコ講演会」を開催しました。期間中、持参したキノコの鑑定も行われ、講演会では、講師の北海道グリーンコーディネーターの森哲子さんから「市民参加型の森林づくり」について、NPO法人藻岩山きのご観察会理事長の中田洋子さんから「キノコの生態」についてそれぞれ講義をいただき、自然環境の大切さや自然界で菌類が果たす役割などを学びました。

「今日は 私の旅立ちを 考える日」

11月26日(土)27日(日)の2日間、「NPO法人葬送を考える市民の会」と共催で、「かでの2・7」の1階展示ロビーにおいて、近年変化してきた葬儀やさまざまな埋葬方法などの「パネル展示」と旅立ちの衣装、手づくりの骨壺、環境に配慮した棺、新しい形の仏壇などの展示会を開催しました。27日には講師として弁護士齋藤健太郎さんをお招きして「役に立つ遺言と相続の話」と題して講座を開催しました。

講座の参加者からは「年齢と共に色々考えることが必要となって来ています、いい企画に参加出来て良かった。」「有意義なすばらしい内容でした、パート2をお願いします。」などの感想がありました。



センターインフォメーション

当センターで開催する講座等の情報です(参加者募集中)

協働事例研究講座

「行政との協働を進めるしくみづくり」 ～行政とNPOとの協働を加速するために～

この講座では、行政と市民活動団体やNPOとの協働を進めるため、協働が進まない理由を確認し、どうすれば協働が進むか、仕組みづくり等について学びます。

日時：平成24年2月9日(木) 10:00～16:00

場所：「かでの2・7」 510会議室
(札幌市中央区北2条西7丁目)

内容：(予定)

講師 川北 秀人さん

(I I H O E [人と組織と地球のための国際研究所]代表)

講義 「行政との協働を進めるしくみづくり」

- ・協働が進まない理由
- ・主管課は標準プロセスをつくり、全庁での促進を促す
- ・現場は意義とプロセスを理解し、中期的に取り組む
- ・NPOは、共有の基盤づくりを進める

個人・グループワーク

「協働を進めるための具体的な提案を作成する」

全体ワーク

「グループワークの共有」

参加料：1,000円

定員：30名(先着順)

対象者：市民活動実践者、各市町村協働推進担当者等

協働事例研究講座

「協働を進めるためのコミュニケーション」

～『すべらない話』言葉で人に伝えるスピーチ実践塾～

この講座では、思いを相手にうまく、的確に伝えるためのコミュニケーション“力”の向上を目的に、“笑い”の要素を基に、心を動かすスピーチの“ツボ”を学びます。

日時：平成24年2月19日(日) 10:00～16:00

場所：「かでの2・7」 940研修室
(札幌市中央区北2条西7丁目)

内容：(予定)

講師 夏川 立也さん

(株)アイ・エヌ・ジー伝達研究所代表取締役社長)

講義 「お笑いの“話芸”から見る話し方のコツ」

「心を動かすスピーチとは」など

ワークショップ

参加料：1,000円

定員：30名(先着順)

対象者：市民活動実践者、市民活動関係者

NPO法人設立基礎講座

「市民活動の基礎からNPO法人設立まで を一緒に学びませんか？」

この講座では、「市民活動やNPOって何だろう?」「NPOとNPO法人の違いは?」「NPO法人を設立するには?」等、市民活動の基礎知識について学びます。

日時：平成24年2月1日(水) 14:00～17:00

場所：「かでの2・7」 810B会議室
(札幌市中央区北2条西7丁目)

内容：講義 「NPOの基礎知識」

「NPO法人を設立するための要件や
申請手続きのポイント」

講師 東田 秀美さん

(NPO法人旧小熊邸倶楽部理事長)

参加料：300円

定員：20名(先着順)

対象者：市民活動団体や関心のある方
NPO法人設立を考えている方

この講座は、3月にも同様の内容で開催を予定しています。
詳しくは、当センターのホームページをご参照下さい。

当センターでは、市民活動に関する疑問・質問に相談員がお答えしています。

「NPOって何ですか?」「ボランティア募集の情報を知りたい」「助成金に関する情報を得るにはどうしたらいいの?」「市民活動団体の運営についてアドバイスを受けたい」「現在の活動団体をNPO法人化したい」など市民活動に関わる相談にお応えします。

来館または電話、FAX、メールなどで、お気軽にご相談下さい。

- ・TEL：011-261-4440
- ・FAX：011-251-6789
- ・E-mail：center@do-shiminkatsudo.jp
- ・URL：http://www.do-shiminkatsudo.jp

掲載情報の詳細や講座参加申込書等につきましては、当センターのホームページをご参照下さい。今回の掲載情報以外にも助成金情報や北海道庁からの役立つ情報なども随時更新中です。ぜひアクセスして下さい。

ご不明な点などお気軽にお問い合わせください。

北海道立市民活動促進センターのホームページ
http://www.do-shiminkatsudo.jp/